

第62回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 幹事会議事録

日時：2023年10月14日（土）9：30～10：10

会場：大手町サンケイプラザ 2階（201+202）

出席者：上妻 謙（支部長）

《敬称略》

阿部七郎、伊苅裕二、石井秀樹、小川崇之、小林欣夫、菅野晃靖、高橋佐枝子、高橋 稔、
田中信大、松村昭彦、宮下裕介、矢嶋純二、山口淳一、足利貴志

吉町文暢(第62回会長)、佐藤 明(第63回会長)、緒方信彦(第64回会長)、武安法之
(第65回会長)

田島 修 (コメディカル部会長)

名誉会員：本江純子、道下一朗

【以上22名】

議題：1) 第62回地方会会長挨拶

会長の吉町文暢先生（東海大学医学部付属八王子病院 循環器内科）より、昨日の東京ライブの連絡不備に関する報告、若手の参加者が今回多いことなどの報告があった。

2) 新運営委員ならびに異動報告

【報告】

- ①岡部俊孝 昭和大学横浜北部病院
- ②青山里恵 船橋市立医療センター
- ③矢野秀樹 群馬県立心臓血管センター
- ④遠藤彩佳 東京済生会中央病院
- ⑤嵐 弘之 東京女子医科大学
- ⑥新居秀郎 筑波記念病院 つくばハートセンター
- ⑦浅野 拓 聖路加国際病院
- ⑧羽柴克孝 横須賀市立うわまち病院
- ⑨坂賢一郎 横須賀市立市民病院
- ⑩久保隆史 東京医科大学八王子医療センター

8名の出席、1名の地方会参加（セッションにつき出席できず）が確認されたので9名の委員就任が正式に承認された。事務局が新運営委員への連絡が遅れたため出席ができなかった浅野先生については次期に正式の承認とすることになった。

以下の2名の先生方は本人からの連絡で諸事情により辞任となった。

高昌秀安・金剛寺謙

運営委員会連続欠席者の2名（塚田俊一・松村圭祐）については本日についても出席は頂けていないので連絡をする。（会則第7条（4）-③並びに④に基づく）

3) 第63回地方会（2024/5/11）について

【報告】

会長の佐藤明先生（山梨大学医学部附属病院）より上記日程で大手町サンケイプラザを会場として準備を進めている旨の報告がなされた。企業の寄付金なども減少している中ではあるが、ご協力お願いしたいとのこと。

4) 第64回地方会（2024/10/11・12）について

【報告】

会長の緒方信彦先生（上尾中央総合病院）より、上記日程で大手町サンケイプラザを会場として準備を進めている旨の報告がなされた。東京ライブは若手の参加者を増やすため、予算削減のため、完全ウェブで開催したいとのこと。

5) 第65回地方会（2025春）について

【報告】

会長の武安法之先生（茨城県立中央病院）より、開催日程は2025年5月10日、サンケイプラザを会場として予定しているとの報告があった。

6) 第66回地方会（2025秋）について

【承認】

済生会横浜市東部病院の伊藤良明先生を第66回地方会の会長に選出された。

引き続き上妻謙支部長より第67回地方会（2026春）の会長を藤本善英先生（国際医療福祉大学成田病院）選出された。

- 7) 第61回地方会(2023/5/13)会計等報告 **【報告】**
第61回地方会の会計報告書が提出され、黒字会計であることが確認された。
- 8) 運営委員推薦について **【承認】**
①野口将彦 東京ベイ・浦安市川医療センター
②松野俊介 心臓血管研究所付属病院
③白崎圭輔 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
④御手洗敬信 聖マリアンナ医科大学病院
⑤土井尻達紀 医療法人公仁会 大和成和病院
⑥櫻井 馨 新百合ヶ丘総合病院
⑦三浦瑞樹 東京大学医学部附属病院
⑧山崎博之 佼成病院
⑨福田直人 さがみ林間病院
⑩田中茂博 公立昭和病院
以上の先生方が推薦され、諮ったところ異議なく承認された。
次回開催の運営委員会へ出席いただいて正式に就任となる。
- 9) メディカルスタッフ部会報告 **【報告】**
本江純子先生より、幹事の業務について、地方会の助成金の承認があることが報告され、今後山口淳一先生の他、上妻先生、高橋佐枝子先生にお願いします。
今年度開催された8回の地方会のメディカルスタッフ部会について支部長より報告がなされた。
現在使用されているコメディカル部会という名称を本部に倣ってメディカルスタッフ部会に変更したことが再度確認された。
- 10) 本部からの報告 **【報告】**
・タスクシフト・タスクシェアの取り組みを行っている。アンケートを開催している。アンケートを基に、マスメディアに対しても働きかける予定。第2回のプレスセミナーを開催予定。
・日純のガイドラインの作成班に参画している(包括アップデート:不整脈、薬物治療。2025年版合同作成班:高血圧症、成人選定精神疾患、急性慢性心不全)
・医療機器・薬品の不採算のものについて、要望書を厚生労働省に提出
・論文誌のインパクトファクターの取得ができた。
・専門医試験問題の作成の依頼を行っているのご協力お願いしたい。
・専攻医に対する10症例の同意書の取得についてなど注意点が説明された。
・NCDの登録の注意点について説明がされた(指導医の登録状況、生活習慣病の抜けなど)。
- 11) その他
・インボイス制度が10月から開始されたため、請求書にインボイス番号を追記しなければならないが、学術集会の通帳などを作成する場合は「第〇回地方会」で作成するので、そのあたりの整合性を確認したいという意見があった。事務局、本部事務局などとあわせて確認をする。
・秋の地方会について、金・土で開催しているが、若手の参加者を増やすためにも土・日の方が良いのではないかという意見があった。土日になるとライブを土曜に開催することになり、運営が難しい。幹事に挙手で意見を tookたところ、若干金土の方が多かった。全体にアンケートを行ってみる。
・若手の運営委員をどう増やすかについて。定年制を設けた方が良いのではないかというご意見があった。査読を行うことなど、運営委員の役割をしっかりと明らかにする。次回原案を作成して、次回提出する予定。(後の運営委員会で定年制について定款に記載があったことが確認された)